

壬生丸

第 9 号

2学期もよろしくお願ひします！

夏休みは少しはゆっくりできたでしょうか？

おかげさまで、こうして大きな事故もなく、2学期を迎えることありがたく思います。夏休み中の生徒への指導・支援大変お世話になりました。

昨年度の私の夏休みは後半、はやり病にかかってしまい、散々でしたが、今年は県大会、関東大会、そして剣道部の新潟での全中応援（家族旅行も半分兼ねながら）に行かせていただき、子供たちの活躍に元気をもらいながら充実した日々を過ごすことができました。お盆には「相田みつを生誕100年企画展」をみに足利市美術館に足を運ぶことができました。「やらなかつた やれなかつたどっちかな？」 「毎日少しずつ それがなかなかできないんだよなあ」 現在、何人かの壬生中生は、そんな葛藤を抱えながら夏休みを過ごしているのかなあと思いをはせながら作品を鑑賞していました。

グーグルクラスルームである担任の先生がクラスの子に「とにかく9月2日、元気よく登校してください。元気がなくてもとりあえず登校してください！2日会えることを楽しみにしています！！！」のメッセージを送っていました。クラスの子たちへの愛情を感じました。「元気がなくても…」というところがいいと思います。「元気がない」あなたも大切にしますよというメッセージが伝わってきます。

繰り返しますが、こうして2学期を迎えたことに感謝したい。「宿題をやってきた子」「やれなかつた子」まるごと大切にしたい。2学期もどうぞよろしくお願ひします。

裏面は9月3日に行われます下都賀中学校長会の資料です。壬生中の学校経営の方針やミッションを簡単に説明しなければいけないので作成しました。

「教師が生徒の（心の）居場所を作り、生徒が絆を作る」 2学期は飛翔祭や合唱コンクールなどの行事もあります。それらの行事を通して、「人とふれあうって楽しいな」「みんなと何かやるって楽しいな」「明日もみんなに会いたいな」生徒たちをそんな気持ちにさせたいです。

どのような道を どのように歩くとも

いのちいっぱい 生きればいいぞ 相田みつを「にんげんだもの」より

R6 学校経営概要

1. 学校経営方針 ビジョン（実現したい学校）の策定

学校経営方針（ビジョン）を生徒指導、特に本校の大きな課題の一つである「不登校」対策、「魅力ある学校づくり」の視点から見直した。

昨年度末に、アンケートや期末面談等を通して、全職員から「新たな不登校を生まないための方策」を聞き取った。すべての壬生中生の元気・やる気・笑顔を増やすためには？今日登校している子が明日も壬生中に登校したいと思わせるには？について聞き取った。（別紙1）

以上のような経過をたどり、令和6年度の学校経営の方針ビジョン（実現したい学校）を策定した。

ビジョン「実現したい学校」
みんなが「明日も学びたい」と思える学校づくり

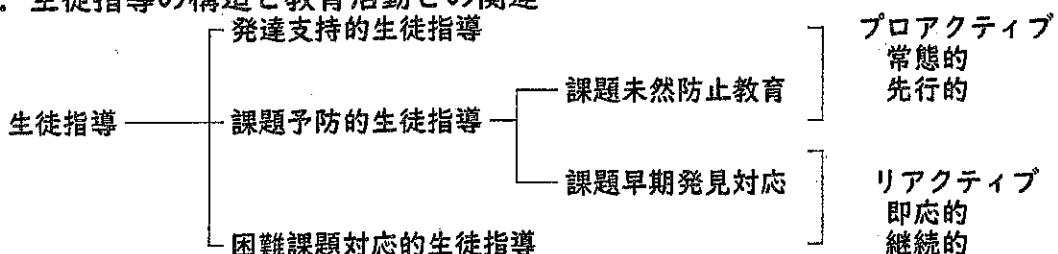
*様々な教育活動の場面で、「明日も学びたい」と思える指導・支援になっているかを意識し、確認するようにしている。

2. ミッション（日々果たすべき使命）

認めてほめて励まして信じて待って見届けるを基本姿勢とし、居場所づくりと絆づくりに努め、すべての壬生中生の元気・やる気・笑顔を増やします

『教師が「（心の）居場所』を作り、生徒が「絆」を作る』ということを職員間で共通認識し、授業や学校行事の場面で意図的に位置づけるようにし、実現したい学校に迫ることとした。

3. 生徒指導の構造と教育活動との関連



◎発達支持的生徒指導

- ・学業指導の充実、学びあう（聴き合う）活動を大切にした授業の展開
- ・自己有用感を高める異年齢交流活動の工夫（運動会、飛翔祭、清掃など）
- ・UD（ユニバーサルデザイン）の視点を取り入れた授業とICT機器の効果的活用
- ・校則、制服の見直し

◎課題予防的生徒指導

○課題未然防止教育

- ・いじめ未然防止のための生徒指導集会（全校・学年・学級・生徒会）
- ・薬物乱用防止教育
- ・性に関する指導　思春期講座（性暴力・性被害防止）性の多様性など
- ・情報モラル

○課題早期発見対応

- ・教師集団の言葉かけ
- ・今日の気持ち（スプレッドシートで確認）
- ・QUアンケートの結果、分析、支援策の検討（夏休み職員研修）

◎困難課題対応的生徒指導

- ・チーム支援体制づくり、ケース会議の充実（若手、ベテランがヘルプを出せる雰囲気作り）
- ・SC、SSWの活用
- ・児童相談所　こども未来課との連携